

だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

井上小学校4年 一色 歩華さんのコメント



【からだのなかのびっくり事典 ざんねん？はんぱない！】

作：こざき ゆう（ポプラ社）

自分のからだなのに、知らないことがいっぱい！人間にもこんなにあったとはしらなかった。たとえば…「人の血管をぜんぶつなぐと、長さは日本の2倍！」や、「あまいものは別腹って本当!？」などなど…おすすめなのでぜひ見てね！

だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

井上小学校 4年 樋口 栞さんのコメント

【八月のひかり】

作：中島 信子（汐文社）

八月、夏休み。五年生の主人公美貴は、スーパーで働くお母さんのかわりに、家事をして毎日家ですごしていました。「八月のひかり」という本を読んで美貴の家の大変さがよく分かりました。みなさん、ぜひこの本を読んで、身近にある当たり前のうれしさと幸せを感じてみてください。



だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介



【お茶ができるまで】

作：宮崎 祥子（岩崎書店）

わたしたちがのんでいるお茶は機械でつくっているけど、しょく人さんはどうやってつくっているのでしょうか。葉をつむのはもちろんてさぎょう、はじめにじょうきで15秒～20秒くらいむしたら、手で葉をもみます。それに約8時間。さあ次はどうなるでしょう。

だい
第9回

どくしよ
こ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

井上小学校 4年松組 黒岩 詩月さんのコメント

【古事記 日本の神さまの物語】

作：那須田 淳（学研プラス）

あれちゃんという子が、日本の神様についてはかせに教えてもらうお話です。イザナキという人が、かおや体をあらうと神様が生まれてきて、左の目をあらったら、美しいアマテラスが生まれて、その中の末っ子のスサノオは特にあばれんぼうで、すごいことになってしまうけれど、大人になったら…。あとは読んでからのお楽しみです。



だい
第9回

どくしよ
こ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

井上小学校 4年松組 竹内 豊葉さんのコメント



【学校では教えてくれない大切なこと 1 整理整頓】

作：入江 久絵（旺文社）

この本には、「続ける力」「まとめる力」「決める力」の3つの力について書いてあります。せいたという男の子のお母さんが、最初のところで、神様みたいになってすごくはりきっていて、おもしろかったです。最後には、3つの力を身につけたはずのせいたが、けっきょくまただらしくなってしまうって残念でした。ぜひ読んでみてください。

だい
第9回

どくしよ
こ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介

井上小学校 4年松組 所 優奈さんのコメント

【戦場にひびく歌声】

作：メアリー・ポー・オズボーン（メディアファクトリー）

ジャックとアニーは、戦争の世界に行ってモウガンのなぞなぞをときにいきます。そんななかでは、戦争に苦しんでいる人を助けたりして本当にかれらはやさしいなあーと思いました。とくにアニーは戦争に知っている人をはげましたりして、自分までなんだか本の中でジャックとアニーにはげまされているような気がして心があたたまりました。



だい
第9回

どくしよ
すざか子とも読書ちゃれんじ
2019

コメント紹介



【学校では教えてくれない大切なこと 12 ネットのルール】

作：入江 久絵（旺文社）

ネットでやってはいけないことや、相手をきずつけてしまうことがくわしくかかれています、その通りだと思いました。まんがでかかっているストーリーが少し笑えておもしろかったです。ふだんネットには関わらないけど、この「ネットのルール」を読んで気をつけようと思いました。ネットのルールがくわしくかかっている本なので、これからネットを始める人はぜひこの「ネットのルール」を読んでみてください。